

市内で行われた活動やイベント
を紹介します。

まちの顔

MACHI NO KAO



のとじま おつけ祭り



11月2日(日) 能登島緩目町において、第3回のとじまおつけ祭りが行われた。いくつものブースにおいて独自の味付けした「おつけ」を作っていた。どれも美味しそうな「おつけ」に、汁をススる音があちらこちらで「このおつけ、美味しいな〜」。また、地元緩目の漁師が朝早く獲ってきた魚の販売に多くの人たちが群がって、「はよ買わな、良い魚がなくなってもうわ!」。

丸亀の観光と物産展



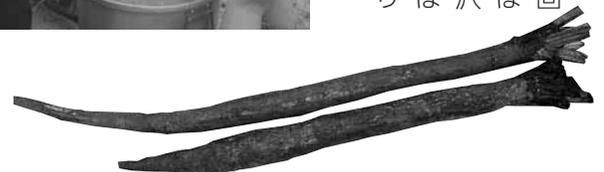
11月2日(日)と3日(月・祝)の2日間、旧中央図書館前において、「丸亀の観光と物産展」と題し、親善都市の香川県丸亀市のボランティア団体「碧空会」が本場讃岐うどんの実演販売を行った。平均年齢が60歳以上になる方々が「練る・踏む・伸ばす・切る」の順に、慣れた手つきで難なくこなしていた。やっぱり讃岐うどんといえは「釜玉!」のごしが良く「ズルズル、うまっ!」。



沢野ごぼう祭



11月2日(日)、沢野町で第5回沢野ごぼう祭が行われた。「沢野ごぼう入りソバ」「沢野ごぼうアイス」「沢野ごぼうのごぼう天」など沢野ごぼうづくし。どれも元の味がしっかり残りつつ良いものに。





10月31日:七尾総合市民体育

10月31日(金)、七尾総合市民体育館において、老人と子どものスポーツ大会が行なわれた。市内10保育園の園児と七尾市老人クラブ会員を合わせて約300人がスポーツを通して交流し、汗を流した。「子どもは元気が一番やわいね。」

仲良く走って「楽しい！」
老人と子どものスポーツ大会

楽しく頑張ります！ ～第21回全国健康福祉祭
かごしま大会七尾市選手団激励会～



10月22日:七尾市役所

10月25日から28日まで行われていた第21回全国健康福祉祭(ねんりんピック)の七尾市選手団が出発前の激励会に顔を揃えた。剣道、卓球。ウォークラリー、なぎなた、囲碁から合計10名の選手が石川県の代表として、「七尾の名を広げられるよう頑張ります！」



11月11日:藤橋町地内

藤橋町の山田重隆さんの田んぼで作っていた古代米の収穫を本宮保育園の年長児14人と行なった。黒い稲穂の古代米を園児たちはうれしそうに刈り取っていて、はさかけ作業も体験した。園児たちはお腹が空いたのか「早くお米食べたい」と。

上手に稲刈りできたかな!?
古代米収穫作業体験



11月7日:矢田新町会館

家庭料理の研究グループ「おこぜの会」のメンバー約30人が市民文化祭の一環として、市長をはじめ地元の関係者に『私の家の祭りごっそう』と題して、地元食材たっぷりの料理を振舞った。食べた人は皆、「本当に美味しいわ」と。

地元食材たっぷりの料理を
祭りごっそう(おこぜの会)



11月6日:七尾サンライフプラザ 大ホール

市内の小学校4年生が参加した市小学校合同音楽会が七尾サンライフプラザで行われた。児童全員による英語の「ドレミの歌」を合唱したほか、各小学校ごとに合唱や合奏が披露された。大きい舞台上緊張せずに、上手に出来たかな!?

気持ちを一つにして音を奏でる
小学校合同音楽会



11月8日:田鶴浜建具センター

今年の6月に続き、田鶴浜建具まつりが開催された。今回注目されたのは「エコ建具」。保温に優れている珪藻土と建具のコラボレーション商品のほか、空気をきれいにする竹炭を使った建具など、エコ商品が来場者の目を引き付けた。

エコ建具で生活費を少しでも…
田鶴浜建具まつり2008